

加西白寿苑 感染対策案内

① オゾン発生器

オゾンがコロナウィルスに効果があることが令和2年5月に奈良県立医科大学より発表されました。そこで当苑の2F入所棟・デイケアはオゾン発生器を設置し、エアロゾル感染の対策を行っています。



② 透明パーテーションとソーシャルディスタンス

人が会話をすると、飛沫するつば等は1~2メートルで落下すると言われています。その根拠からデイケアでは座席を2メートル離して配置しています。2F入所棟も同様に各座席には透明パーテーションを設置し、飛沫拡散の防止を行っています。

2F入所棟



デイケア

加西白寿苑 感染対策案内

③ フロアの区画整備



万が一に備えて、感染が入所棟内で拡散しないようレッドゾーンとグリーンゾーンの区画分けの扉を設置。区画分けられても行動制限が出来るだけ減るように、区画フロア内を自由に移動できることを考えました。

④ ソリューションウォーターでの空間除菌及び加湿



当苑では空間除菌＋加湿もできるソリューションウォーター（次亜塩素水）を使用しています。以前に次亜塩素水の効果について疑問であると騒がれていましたが、当苑の使用しているものは商品として厚生労働省が認可したものです。有害とされるものは室内に噴霧した際の残留塩素が高いものとされていますが、ソリューションウォーターは0.3以下と低い値のものです。食品消毒等にも使用され、殺菌と安全性の担保がとれるため使用しています。

加西白寿苑 感染対策案内

⑤ 営業中の換気

福祉施設の感染報告では、換気の不十分なエリアの感染率が高いとの報告があります。そのため、営業中は室温調整を行いながら全館の常時換気を行っています。それでも空気循環の悪い箇所については上記にも記載しましたオゾン発生器の併用で感染防止に努めています。

⑥ その他の取り組み

・ 1日3回の全フロア清拭

手すりや椅子はもちろんの事、その他人が触れそうな箇所は定時間に全て清拭を行っています。

・ 館内全てに次亜塩素水ソリューションウォーターを使用

原材料は厚生労働省が認可している次亜塩素水で、安全に空間除菌を出来るものを使用しています。

・ スタッフの健康チェック

毎日の体温や症状の有無のほか、感染ルートが迅速に追跡できるための対策として行動履歴の記載もしてもらっています。

その他、施設の入り出る方全てに検温や連絡先等の記載、事務所内のパーティション、ZOOM会議等、クラスター対策を行っています。関係者の皆様には何かとご迷惑をお掛けしますが、利用者様の安全・安心を目指して感染対策に努めて参りますので、ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。